

# かわら版 33号

栃木県手をつなぐ育成会 発行 R5.8.16

暦の上では「立秋」ですが、まだまだ厳しい暑さが続いています。会員の皆様にはいかがお過ごしですか、体調を崩されぬようご自愛ください。

さて、今年度の大きな目標である「関プロ栃木大会」の開催が3か月後に迫ってまいりました。参加される皆様に充実した一日を過ごしてもらえよう、準備を進めてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 6月以降の育成会活動について

### ◇県障害者相談会・研修会(下野市)



6月30日(金)国分寺公民館において下野市心身障害児者父母の会主催による相談会・研修会が開催されました。テーマは「成年期の障がいをもつ子供達～過ごし方と悩み～」と題して、下野市会員の方からの発表、小島会長による講演、市の担当者を含めパネルディスカッション・質疑応答が行われました。

もつ子供達～過ごし方と悩み～」と題して、下野市会員の方からの発表、小島会長による講演、市の担当者を含めパネルディスカッション・質疑応答が行われました。

### ◇関プロ栃木大会第2回実行委員会

7月26日(水)大会会場となる栃木県総合文化センターの会議室において実行委員会を開催しました。全体会では、出来上がった開催要綱をもとに大会の流れや参加申込の手順などについて確認しました。また、運営係及び会場係、本人部会係等の打ち合わせにおいて、業務内容などについて細かく検討を行いました。

今後は、10月19日(木)に第3回目の実行委員会を開催し、大会に向けて最終の準備・検討を進めていきます。



### ◇本人部会ひまわりの会

8月5日(土)二宮コミュセンにおいて3回目の練習を行いました。当日の衣装も準備が整い、それを着て初めての練習を行いました。また、新たに2名の先生が加わり、練習も大いに盛り上がりました。今後は、10月1日(日)11時からオリオンスクエアにおいて県共同募金会のイベントに、昨年に続いて参加する予定です。

## 令和5年度県への要望について

### 【社会福祉に関する要望】

- 1 障害者虐待防止に向けた取組について  
障害者の虐待防止のために、①障害者虐待防止・権利擁護研修は、毎年バージョンアップされる国の研修に合わせた研修内容となるよう要望します。②コロナ禍で実施できなかった事前通告なしの現地調査・巡回訪問を要望します。③県で開催している障害者虐待防止・権利擁護研修が法人で施設・事業所で伝達研修を行えているかの確認を要望します。
- 2 相談支援体制のさらなる推進について  
知的、発達障害のある人にとってサービス等利用計画は要です。さらに推進するために、①各地の基幹相談支援センターの拡充を要望します。  
②相談支援専門員のスキルアップを要望します。  
※以下、3から5は昨年度からの継続要望
- 3 障害児者に対する新型コロナウイルス感染症対策について
- 4 知的障害者やその家族に対しての成年後見制度の理解啓発について
- 5 地域生活支援拠点等の整備について

## これからの主な行事予定

まだまだ新型コロナウイルス感染や台風・大雨の災害などが心配されますが、必要な対策を講じながら実施に向けて準備を進めてまいります。

### ◇相談会

#### ・大田原市相談会・研修会

9/26(火)13:30～

TOKO-TOKO おおたわら 3F 市民交流センター

「障害者の意思決定支援」～わたしの人生・わたしの思い～

講師:川上聖子氏(エルム福祉会)

### ◇イベント

#### ・第19回栃木県障害者スポーツ大会(いちご一会とちぎ大会記念大会)

9/24(日)午前8時30分～ カンセキスタジアムとちぎ他

#### ・第26回栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ 2023 こころのつどい

11/3(金・祝)午前10時～ とちぎ福祉プラザ他

開催内容:作品展示、製作品販売、芸能発表など